

さがす... 検索

ぜんぶ 食べ物 生き物 乗り物

くま うさぎ ねずみ いぬ

印刷・分割設定 印刷・分割設定 印刷・分割設定 印刷・分割設定

ご利用ガイド

1 イラストを選ぶ

2 印刷ボタンをクリック

3 配置個数と名前欄の有無を選択

4 印刷またはPDFで保存して完了！

ねこ くるま パトカー きゅうきゅうしゃ

バス しょくパン クッキー とまと

ケーキ

印刷・分割設定 印刷・分割設定 印刷・分割設定 印刷・分割設定

保育のタネ

このイラストを使った遊びのアイデア

活動名：クッキー屋さんごっこ

【活動のねらい】

- 想像力を膨らませながら、色を塗ることを楽しむ
- ごっこ遊びを通して、会話のやりとりを楽しむ

使用する画像：

クッキー

くま

ねこ

うさぎ

(動物のイラストを使用してクッキーをつくってもかわいいです♪)

【準備するもの】

- クレヨン
- 厚紙に貼り付けたクッキーのイラスト（人数分）

※裏面に名前を書いておきましょう

【流れ】

〈導入〉不思議なポッケ
→保育士が塗った様々な味のクッキーを、「不思議なポッケ」の歌に乗せてポッケから取り出していく。

①クッキーの塗り絵を楽しむ
②クッキー屋さんのごっこ遊びを楽しむ
(場合によっては、クッキーをいれるポシェットの制作などを別日に行っておくと、遊びが広がるでしょう。)

【ポイント】

イメージを共有する言葉かけ：

「赤はイチゴ味かな？」など、具体的な味や形を連想させる声かけをすることで、子どもの表現意欲を刺激します。

ごっこ遊びの環境設定：

トングやトレイ、カゴを用意すると、店員さんになりきる姿がより引き出されます。あえて「売り切れてしましました」など、トラブルを含めたやりとりも楽しめると良いでしょう。また、テーブルに綺麗な布を敷き、お客様席を準備するなど特別感を演出するのもよいでしょう。

発達に合わせた工夫：

低年齢児の場合、クレヨンだけでなく、シールを「トッピング」に見立てて貼るのも楽しいです。

高年齢児の場合、「何味のクッキーですか？」というやり取りに加えて、「100円です」「おまけです」といった、少し高度なごっこ遊びへの発展も期待できます。

ほかの「保育のタネ」も見てみる